

所管事務調査

総務文教常任委員会

〔調査日〕

平成26年5月19日

〔調査項目〕

- ① 学校教育について
「現地」白人小学校
- ② 図書館システムについて
「現地」図書館
- ③ 社会教育について

〔調査内容〕

① 実物投影機や電子黒板を活用した授業の参観を行い、ICT(情報通信技術)機器の利用状況や、まくべつ教育の日の実施状況についての説明を受け、今後のあり方や課題等について調査を行った。ICT機器の活用による教師の負担などについて質疑を行った。

② 平成25年度に更新した図書館システム(※カメレオンコード)および図書館ホームページなどについて説明を受け、今後の蔵書管理やホームページの更新内容について調査を行った。

※二次元バーコードを利用し、独自性を重視した本棚構成を可能に

し、蔵書管理の効率化が図られる新たなシステム。

③ 第5次幕別町生涯学習中期計画について調査を行った。この計画実施にあたっての財政的な考え方などについて質疑を行った。



電子黒板を活用した授業を参観

民生常任委員会

〔調査日〕

平成26年4月25日

〔調査項目〕

- ① 高齢者福祉について
「現地」レリエンス札内西町、コムニの里まくべつ
- ② 地域サロンについて
「現地」あかしやサロン

〔調査内容〕

- ① 高齢者福祉ビジョン2012の

進捗状況および第6期介護保険計画の策定について調査を行った。高齢者福祉施設の現地では地域との交流が行われているかなどについて質疑を行った。

② 現在9つの地域サロンが活動を行っており、その実施状況や運営費等について調査を行った。スタッフの年齢構成、若返りの働きかけなどについて質疑を行った。



現地視察 (コムニの里まくべつ)

産業建設常任委員会

〔調査日〕

平成26年5月26日

〔調査項目〕

- ① 忠類地域におけるパークゴルフ場の管理等について



現地視察 (ナウマン公園キャンプ場)

② ナウマン公園キャンプ場について

③ 帯広広尾自動車道建設工事等による道路補修について

〔調査内容〕

① ② パークゴルフ場、キャンプ場の管理の状況について調査を行った。管理に対する苦情やキャンプ場のゴミ問題などについて現地を視察し質疑を行った。

③ 町担当者より高規格道路の運搬経路になっている町道については、今年度開発局が調査を行い、傷みの激しい箇所について今年度中に補修するよう協議しているとの説明を受け、道路の損傷箇所の現地調査を行った。

委員会レポート (常任委員会・道内行政視察)

道内先進事例行政視察

民生常任委員会

視察日

平成26年5月15日、16日

現地視察および内容

《伊達市役所》

少子高齢化が進む中で、高齢者が安心・安全に暮らせるまちづくりを進めるとともに、高齢者ニーズに応える新たな生活産業を創出し、働く人たちの雇用を促進して豊かで快適なまちづくりを目指す取り組みである、「伊達ウエルシーランド構想」について説明を受けた。官民協働で「移住・定住の促進」に取り組んでおり、成果を上げている。

《総合体育館あかつき (伊達市)》

一昨年には総合体育館、昨年には人工芝サッカー場・パークゴルフ場、さらにこの春にはトレーニング室と温水プールをオープンさせている。「健康」を柱にしたまちづくりや温水プール施設を視察した。総合体育館や室内プールの事業計画は、ベビーから高齢者の

介護予防まで幅広い内容で定期的に教室等が開講されることになっており、施設の有効利用といった点や自治体の住民の健康増進・維持に向けた取り組みといった点について大変参考になるものであった。



伊達市総合体育館

《当別町役場》

「ふくしのまちづくり勉強会」の趣旨と目的、活動経過について視察した。まちづくり勉強会の実行委員会や町内のボランティア活動に、町内にある大学の学生たちが大きな役割を担ってきている。その大学のOBが中心となっている。

立された社会福祉法人ゆうゆうがまちづくり勉強会の事務局を担い、商工会、医療・福祉団体など様々な分野におよぶ12団体と町が、町民に啓蒙活動を行っていることなどの説明を受けた。

《社会福祉法人ゆうゆう(当別町)》

「共生型地域オープンサロンガーデン」と「共生型地域福祉ターミナルみんなのうた」を現地視察した。障がいのある方が地域住民と触れ合いながら成長することができる就労活動の拠点や、子ども、高齢者など、年齢を越えた地域住民の交流を図れる拠点として大いなる役割を果たしている。



当別町まちづくり勉強会について

東川町、北大大学院農学研究院を視察

平成26年7月3日、4日に議員17名による先進地視察調査を行った。

日本一の子育て・教育の町づくりを掲げている東川町では、平成26年10月から供用開始となる小学校、地域交流センターの概要などの説明を受け、施設の視察を行い、北海道大学大学院農学研究院では、ロボットによる次世代農業についての説明や無人走行するトラクターの実演等を視察した。



無人走行による追従システムを搭載しており、複数の作業を一人で安全に行うことができる。



全道議員研修会に参加

北海道町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が、平成26年7月4日に札幌コンベンションセンターで開催された。

この日は、「議会改革のこれから」と題して、法政大学法学部教授の廣瀬克哉氏、「これからの日本の政治」と題して、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏の講演が行われ、これからの幕別町の町づくり役に役立てようと講師の話聞いた。

◆一般質問項目（通告順）◆

- P 5 藤谷 謹至 議員
・ I C T（情報通信技術）教育の現状と今後の整備計画について
- P 6 前川 雅志 議員
・ 幕別町の活性化と過疎対策をどう考えるか
・ ふるさと館と蝦夷文化考古館の建て替えと財政計画
- P 7 芳滝 仁 議員
・ 「子ども・子育て支援新制度」実施にともなう対応について
- P 8 小島 智恵 議員
・ 施設命名権の取り組みを
・ 環境整備全般について
- P 9 岡本 眞利子 議員
・ 道路維持管理計画について
- P 10 野原 恵子 議員
・ 子どもが大切にされる「子育て支援制度」づくりに
- P 11 中橋 友子 議員
・ 建設労働者の賃金引上げと地元業者に仕事を
- P 12 増田 武夫 議員
・ 幕別町地域自然エネルギー基本条例の制定について
- P 13 藤原 孟 議員
・ いじめをノックアウト、行動宣言に「ピンクシャツデー」を
- P 14 谷口 和弥 議員
・ 介護保険制度を住民本位のものに
- P 15 寺林 俊幸 議員
・ 少子高齢化による労働人口減少対策について

※この内容は、一般質問通告書に記載された質問項目です。

◆議会日誌◆

- 6月 3日 議会運営委員会
- 3日 第2回定例会（初日）
- 3日 議会広報広聴委員会
- 3日 民生常任委員会
- 3日 産業建設常任委員会
- 10日 議会運営委員会
- 10日 第2回定例会（一般質問）
- 10日 産業建設常任委員会
- 11日 議会運営委員会
- 11日 第2回定例会（一般質問・議案審議）
- 12日 総務文教常任委員会
- 18日 総務文教常任委員会
- 19日 議会運営委員会
- 19日 第2回定例会（最終日）
- 19日 全員協議会
- 19日 庁舎建設に関する調査特別委員会
- 23日 議会報告会（糠内コミュニティセンター）
- 24日 議会報告会（忠類ふれあいセンター福寿）
- 25日 議会報告会（札内福祉センター）
- 26日 議会報告会（幕別町民会館）
- 7月 3日～4日 先進地視察調査・全道議員研修会
- 11日 議会広報広聴委員会
- 15日 民生常任委員会
- 16日～17日 産業建設常任委員会行政視察
- 18日 議会広報広聴委員会
- 18日 総務文教常任委員会
- 31日 議会運営委員会

◎議会を傍聴してみませんか。

町議会は公開されており、どなたでも傍聴できます。

場所は役場5階の議場です。

みなさんの傍聴をお待ちしております。

●問合せ先：議会事務局（54-6626）

平成26年9月 第3回定例会日程（予定）

- 9月 3日 初 日
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問・議案審議
- 26日 最 終 日